

第2回 幹事会議事録

日時 19年5月19日(土)
午後2時～5時まで
場所 総合大東京能開大学校
4号館 2階セミナー室(J217)

議題内容

(1) 部会長から新実践事務局体制についての報告

3月10日(土) 緊急事務局

開催日、場所 3月10日(土) 14:00～17:00

職業能力開発総合大学校東京校 2号館3F 会議室

議題 1. 現事務局(相模原)閉鎖に伴う対応
2. 今後の活動について

資料 平成18年度総会議案書一式

新事務局体制により実践事務局を運営していくことから、系事務局への運営負担を求めることになる。具体的な移行処理等を今後検討していくことになった。

○事務局の新住所

郵便番号 185-0021

東京都国分寺市南町 2-18-35

メゾン波木井101 TEL 042-300-1651、FAX 042-300-1652

(2) 実践教育研究大会の電気系での企画等について

①運営委員長菊池先生からの報告

- ・ 今回の実践教育研究東京大会は東京校との共催で行う。このため、これまでの実践教育研究大会とは幾分内容が違って来るところが出てくると思われる。
- ・ 現在大会中の日ごとの企画のつめを行っている。Webも更新予定。
- ・ 今回の目標として、電気系として発表は25件、ポスターセッション5件を見込んでいる。
申し込み締め切り 6月15日(金)、原稿締め切り 7月13日(金) 予定
- ・ 講演会ではなく、技能5輪優秀者によるデモを予定している。

② 今度の系企画

- ・ 電気系として独自の企画として工場見学を行う。場所は系企画の日程にもよるが、東芝府中工場見学を予定する。計画案を東京校で作成、決まりしだい連絡する。

③ 宿泊関係について

- ・ 東京校で開催であるから、付近に宿泊施設は多くある。このためこれまで行って来た幹事宿泊場所の確保はせず幹事が自分で宿泊の手配をする。

(3) 各分科会活動

①実装技術研究分科会

日時: 6月2日(土) 午後1時30分から都内(予定)

議題: 実践研発表会での、実装技術セッションに向けて

9月下旬に東京校で開催される発表会に関連発表を設定
会員の増加への取り組み、その他

②組み込みマイコン分科会

- ・組み込み関連の分科会を立ち上げる。

幹事会を6月中旬に予定。現在京都校の玉井先生と中国能開大の平島先生で話し合いを持ち日時、場所を決定する。

さらに情報系の科再編（見直し）の関係から、組み込みマイコンを手がける人が多くなると考えられる。分科会幹事の関東能開大永野先生を中心に関東地区でのサブ分科会の立ち上げも考える。

（４）出版事業

出版関係は、なかなか手をつけられない状況である。

計画では北陸能開大へ行って打合せをした上で、

1. 実験書のイメージ確定
2. 実験項目の精査のための作業メンバ選出
3. 実験項目の精査

という流れで進めて行きたい。出来れば、5. 6月中までに打合せをして 実験項目の精査に入っていきたい。

（５）電気系次期事務局体制について

次期事務局体制づくりを東京校で行う。具体的には川守田先生を中心に次期事務局体制固めをはかる。次回の幹事会より川守田先生に参加要請をする。

（６）その他

- ①電気電子情報系の活動を広範囲に展開出来る事業を計画したい。
- ②会員の拡大を計る。特にポリテクセンターの会員拡大に力を入れたい。

以 上